

自然の家だより

平成24年
1月 4日

岐阜市少年自然の家（公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団） 岐阜市山県北野2081番地
Tel 058-229-2888 Fax 058-229-2933 Email: gishizen@he.mirai.ne.jp URL: http://www.mirai.ne.jp/~gishizen/

モズの「はやにえ」を見つけよう！

新年あけましておめでとうございます。1月に入り、いよいよ冬本番！寒い日が続いていますが、寒さに負けずに外で元気よく活動しましょう！！

というわけで、今回は冬によく見られるモズの「はやにえ」を紹介します。

モズの「はやにえ」とは・・・

モズは、スズメより一回り大きな鳥で、一年を通して同じ地域で見ることができます（これを留鳥といいます）。モズには、秋になるとエサとなる生き物を木の枝などに突き刺したり、引っかけたりする習性があります。これをモズの「はやにえ」といいます。「はやにえ」として見られるものは、バッタやカマキリなどの虫やカエル、トカゲなどは虫類、時にはドジョウなどの魚があります。



モズの写真

「はやにえ」を探してみました！

前にも書きましたが、モズは留鳥なので、普段モズをよく見かける場所の周りを探せば「はやにえ」を見つける可能性が高いといえます。自然の家がある岐阜ファミリーパークでは、モズは〈自然の家の建物周辺〉〈野球場の東〉でよく見かけます。その付近の木の枝を丹念に調べてみました。すると、いくつか見つかりました。ではここで、見つけた「はやにえ」を写真で紹介합니다。



トノサマバッタ



クムシ



バッタのあたま



クダマキモドキ
(キリギリスのなかま)



ショウリョウバッタ

なぜこんなことをするの？

上の写真を見て、「かわいそう」「ひどいなあ」と思った方がいるかもしれません。実は、なぜモズがこのようなことをするのかは、よくわかっていません。エサが少なくなる冬に備えている、あるいは、自分のなわばりを仲間知らしめるなどいろいろな説がありますが、どれも確実ではないようです。もしかしたら、「はやにえ」はモズにとってヒミツの「宝物」なのかもしれません。

こんな不思議な習性をもったモズですが、山地から平地にかけて広い地域で観察することができる鳥です。さあ、みなさんもモズの「宝物」を見つけに外へ出かけてみませんか！

※モズの「はやにえ」については、自然の家だより第237号（平成20年1月9日発行）でも紹介しています。